

北千葉
浄水場

放射能測定器、設置へ 日本共産党に回答



「測定装置は

すでに発注しています」

県内初



4月15日 加藤英雄県議と要望書を提出する市議団

4月15日、日本共産党流山市議団は北千葉水道企業団に市民の飲み水を守るための申し入れをおこないました。要望したのは①放射能物質を測定できる検査機能の整備、②迅速な調査結果の公表、③安全な水の確保、の3点です。

企業長は「放射線物質の測定器はすでに発注しています」「フランス製なので2カ月ほどかかる」と回答。

千葉県水道局もふくめ、水道企業団で測定器を設置するのは初めてです。

これで、日々、市民の飲み水の安全状態が確認されることとなります。

水道水の検査結果の公表を

検査結果の迅速な公表についても、「企業団として結果が出ればすぐにホームページ上で公開しています」

「各構成団体（各自治体）にも送付しています」と回答。

日本共産党は引き続き、市民が安心できる情報の提供と安全な水の供給のために力をつくします。



市民の水を守ります



日本共産党

植田和子

流山民報

2011年4月号外

発行 日本共産党流山市委員会

連絡先 日本共産党共産党市議団事務所 TEL7157-6140